

あとがき

編集顧問

越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
山室隆夫
矢部 裕

編集委員

糸満盛憲
荻野利彦
菊地 臣一
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
富田勝郎
戸山芳昭
吉川秀樹

編集同人

井形高明
生田義和
井樋栄二
岩田 久
岩本幸英
大井利夫
小野村敏信
加藤博之
金田清志
黒川高秀
腰野富久
紺野慎一
柿田喜三郎
酒 匂 崇
桜井 実

澤村誠志
杉岡洋一
田辺剛造
田畑四郎
玉置哲也
中村耕三
馬場久敏
浜西千秋
廣谷速人
佛淵孝夫
三笠元彦
三浦隆行
持田讓治
山田治基
吉川靖三

夏から秋にかけて、局地的な集中豪雨や、大きな台風などが来て、これらの異常気象は地球温暖化のためではないかと多くの人が考えています。世界的にも、環境汚染予防、太陽光発電や電気自動車などクリーンエネルギーをどうやって効率よく得るかが大きな話題です。国内で政権を担当する政党が民主党に変わりましたが、多くのことがいまだ不確定です。ハツ場ダムの工事中止が話題になっています。最終的にどのような治水・利水を行うことで問題を解決するかは手腕が問われるところです。少しでも良い世の中になってほしいものです。

今月号の「視座」で、昭和大学教授の稲垣克記先生が、『「医局講座教育制度」の素晴らしさ』を書いておられます。医局制度による卒後教育には私も大賛成です。国内の多くの病院の中で、整形外科の全ての領域を一つの病院で十分研修できる病院は多くないと思います。各病院を回り、たくさんの方の先輩や後輩と一緒に仕事をして、それぞれの場所で特徴ある疾患や治療法を学び、よいところを身につけていくローテーションの研修の素晴らしさは、人との出会いという点でも一カ所の病院での研修に勝る気がします。各医局間での交換研修などの交流があるともっと素晴らしい研修ができるのではないかと思います。

論文の査読をさせていただいており、以前から気になっていることがあります。今回の論文の著者の名誉のためにも本号の論文に関したことはないことをまずお断りしておきます。臨床例を扱った多くの論文では手術手技やその工夫が題材になります。その多くは以前に報告された方法です。しかし、その手技や工夫の発想がどこから来ているのかを、明らかにしないまま書いている論文を目にします。自分が考えた方法であれば当然そのことを記載すべきです。他の人が考えた方法であれば、最初にそれを行った人の論文を引用すべきです。人ごとではありませんが、筆頭著者のみならず、それを指導する立場の人も気をつけなければならないことです。以前にも書きましたが、その場合に原著をしっかりと読むことも大切です。私も他の人が書いたことをそのまま引用して多くの人に誤った情報を伝えた一人です。Finkelstein testと呼ばれていたテストが本当は Eichhoff test であり、それを訂正したという話は最近の出来事です。このようなことが起きないように、気を引き締めてしっかり原著を読んで、正しい起源を伝えたいものです。

(荻野利彦)

臨床整形外科 (第44巻第12号)

2009年12月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

[2009 年ぎめ予約購読料 29,400 円,
電子ジャーナル閲覧オプション付
38,300 円(配送料弊社負担)]

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・**JCOPY** (株)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。